

明治大学・慶應義塾大学・日本大学の3研究組織が提携

『アクチュアリー数理コンソーシアム』を設立

～年金・保険の設計やリスク管理 アクチュアリー科学の確立を目指す～

年金や保険の設計、リスク管理など多岐に渡って活躍する数理分野のプロフェッショナル「アクチュアリー」に対する社会的要請が拡大するなか、アクチュアリー分野の研究のさらなる活性化と大学院レベルの教育開発が求められています。

これを受け、明治大学・慶應義塾大学・日本大学に所属する3つの数理科学系研究組織は、日本におけるアクチュアリー科学（Actuarial Science）の確立を目指す「アクチュアリー数理コンソーシアム」を立ち上げました。

そして、当該分野の知的資源を有効活用できるよう研究者や大学院生の相互交流を深め、各研究組織の持つ強みを共有する取り組みを進めます。なお、本コンソーシアムは研究組織間の提携であるため、教学組織間の提携とは異なり学生の単位互換等の制度の取り決めは予定しておりません。



1. 役割分担

各組織はそれぞれの強みを生かし以下の役割を分担します。

・明治大学・先端数理科学インスティテュート（MIMS）

〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田 1-1-1(生田キャンパス)

<http://www.mims.meiji.ac.jp/>

現象数理学の視点を踏まえたアクチュアリーの新分野である ERM(Enterprise Risk Management)分野の教育開発と研究（担当：理工学部 松山直樹教授、対馬龍司教授）

・慶應義塾大学・統合数理科学研究センター（CIMS）

〒223-8522 神奈川県横浜市港北区日吉 3-14-1(矢上キャンパス)

<http://www.karc.keio.ac.jp/centers/center-6.html>

OLISーブルデンシャル・ジブラルタ生命保険寄附講座の運営を通じた幅広い視野を持つアクチュアリー育成のための教育開発と研究（担当：理工学部 前田吉昭教授、田村明久教授）

・日本大学・大学院総合基礎科学研究科アクチュアリーコース

〒156-8550 東京都世田谷区桜上水 3-25-40

http://www.chs.nihon-u.ac.jp/ri_in/j/departments/earth04.html

長年にわたる実績を生かしたアクチュアリー数理の基礎分野ならびに年金数理・社会保障分野の教育開発と研究（担当：文理学部 黒田耕嗣教授、田中周二教授）

※また、上記3大学の研究組織以外に、本コンソーシアムの趣旨に賛同する他大学の研究者数名に、オブザーバーの立場から活動を支援していただく予定です。

2. 日程等

2011年3月末日（予定）に合意書締結。同年4月から具体的な取り組みを開始します。

以上